

催吐リスク
最小度
 放射線併用あり※

【術後療法】ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌
【3週間隔_術後補助】キイトルーダ単剤療法 患者プロトコール

投与プロトコール		投与量	投与日	投与時間	備考
1コース 21日間 コース数:9コース 《開始時基準 PS:0~1、年齢:18歳以上》					
ルートKeep	生食 500mL	—	Day1	—	
①	キイトルーダ:200mg/body 生食 100mL	mg	Day1	30分	



※臨床試験では、術後の放射線療法は許容されていた。(同時又は放射線療法終了2週間後にキイトルーダの投与を開始)